

IBM Cloud Container Registry

以下に記載される場合を除き、「IBM クラウド・サービス記述書」の条件が適用されます。

1. クラウド・サービス記述書

IBM Cloud Container Registry ではホストされた専用レジストリーが提供され、セキュアで監査可能なアクセスを確保します。お客様は、自社組織内で Docker イメージを安全に保管して共有できるため、ユーザーはオンプレミスでもオフプレミスでもコンテナのプッシュとプルを実行できます。お客様は (イメージのプッシュではなく) イメージのプルに対して請求されます。

IBM Cloud Container Registry にも、ユーザーのホストされる専用レジストリー内の各イメージの各層についてセキュリティとコンプライアンスのイントロスペクションを提供する Vulnerability Advisor (VA) 機能が含まれています。VA は、脆弱なパッケージおよびセキュリティ構成設定、一般的なアプリケーションにおけるセキュリティの誤った構成、マルウェア検出、脆弱性に基づいてどのイメージをデプロイできるかに対する管理制御についてスキャンを行います。

2. コンテンツおよびデータ保護

「データ・シート」は英語のみの提供となります (現地言語での提供はありません)。現地の法律または慣習の慣行にかかわらず、両当事者は英語を理解していること、および「クラウド・サービス」の取得および使用に関して英語が適切な言語であることに同意します。このサービスに適用される「データ・シート」および本条の条件には、このサービスの使用についての詳細および条件が規定されています。これには、お客様の責任が含まれます。以下の「データ・シート」が本サービスに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=69B04E20E24D11E69CCD7F0385C6524D>

3. エンタイトルメントおよび課金情報

3.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、以下の課金単位に従って提供されます。

伝送されたギガバイト - 1 「ギガバイト」は、2 の 30 乗バイトです。お客様は、請求期間中、「クラウド・サービス」との間で送受信される、全部または一部の「ギガバイト」データそれぞれに対して課金されます。

ギガバイト - 月 - 1 「ギガバイト」は、2 の 30 乗バイトです。お客様は請求期間中の各月において「クラウド・サービス」で分析され、使用され、格納され、または構成された「ギガバイト」の値に対して課金されます。この際、端数は「ギガバイト」単位で切り上げます。

4. イネーブリング・ソフトウェア

IBM Cloud Container Registry には、IBM Cloud (bx/bluemix) cli 拡張子 (cr/container-registry) が含まれます。